

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

所在	東京都中央区晴海 5-2-31 ららテラス HARUMI FLAG
園名	ポピンズナーサリースクールららテラス HARUMI FLAG

### 1. 活動のテーマ

#### <テーマ>

自分の色を作りながら科学的思考を育む探究活動

#### <テーマの設定理由>

日常生活の中で探求したり検証する姿が多く見られるため、色の混合による変化にも興味を持ち、予想を立てる事での気づきや法則性に気付いてもらいたい。という目的からテーマに設定した。

### 2. 活動スケジュール

2025年6月19日～【惑星を模写しよう】

○目的：映像等で見たものを絵の具を使って模写してみよう

方法：映像+対面

2026年2月6日～【自分の色を作ろう】

①目的：色の混合による変化に興味をもち予想を立てて試してみよう

方法：対面

2026年2月10日～【違う画材でやってみよう】

②目的：異なる画材を使ったことでのイメージを膨らませ色の変化を知ろう

方法：対面

2026年2月13日～【自由に絵を描く】

③目的：筆や手足など自由な手法で絵を描く

方法：対面

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

パソコン、プロジェクター、マーカー、  
絵具、色鉛筆、筆、紙

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

- 惑星を模写しよう：張子で惑星をつくる。映像や写真、自身でイメージしたものを友だちと協力しながら作り上げる
- ①自分の色を作ろう：色を選び、自分がイメージした色になるよう想像を膨らませながら色を作る
- ②違う画材でやってみよう：絵の具のほかに色鉛筆やクーピーなどを使い、単色で塗ったり、色を重ねたりして色の変化を楽しみ、異なる画材の違い、よさを感じる。
- ③自由に絵を描く：筆を使った活動から、手足を使い、顔にも絵の具を付けたり、友だちと会話をしながらも楽しんで絵を描く

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

探求心が多く、興味を持ったことに対して図鑑やインターネットを用いて自ら調べる姿も見られた。「この色とこの色を混ぜると〇〇になるんだよ」など伝える姿があり、意図的に組み合わせさせて色を作ったり、色の混合による変化に興味を持ち繰り返し実験することで法則性に気づいたりしていた。子どもたちの興味から活動が広がるように環境を整える事で、子どもたちの発想が広がっていた。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

- ・身近にみられる色について考え、好きな色を合わせる事でイメージしている色になるのか、子どもたちにとってどのような画材がいいのかをお互いの意見や発見を認め合う姿が見られ、活動に取り組むための主体的な姿が見られていた。